

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第49週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-6

< インフルエンザ > 第49週の定点当たり報告数は0.91(報告数は4,289)であり、前週(0.41)の2倍以上となった  
< 感染性胃腸炎 > 第49週の定点当たり報告数は14.9で、前週よりもさらに増加した



病原体情報  
P.7-9

インフルエンザウイルス 2005/06シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン



速報  
P.10

2005年11月中旬～12月初旬におけるAソ連型インフルエンザウイルスの地域流行 - 愛知県



海外感染症情報  
P.11-12

スーダンでの黄熱流行 / 鳥インフルエンザ流行状況 - 中国、タイ、インドネシア



感染症の話  
P.13

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(49週)  
P.14-20



49週のデータ  
P.21-32



## 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第49週コメント > 12月15日集計分

### 全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 7例

( 推定感染地域: 国内1例、モロッコ2例、インド1例、インド/ネパール1例、フィリピン1例、バングラデシュ1例 )

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 26例( うち有症者14例 )

報告の多い都道府県: 山梨県( 4例 ) 広島県( 4例 )

血清型・毒素型: O157 VT $\alpha$  10例 ) O157 VT1・VT $\alpha$  10例 ) O26 VT $\alpha$  ( 3例 )  
O157 VT1( 1例 ) その他( 2例 )

年齢: 10歳未満( 8例 ) 10代( 1例 ) 20代( 3例 ) 30代( 5例 ) 50代( 4例 )  
60代( 4例 ) 70歳以上( 1例 )

4類感染症: オウム病 1例( 推定感染源: 鳥 )

つつが虫病 17例

( 高知県4例、福島県3例、静岡県3例、鹿児島県3例、宮城県1例、神奈川県1例、岐阜県1例、熊本県1例 )

マラリア 1例( 熱帯熱\_推定感染地域: アフリカ )

レジオネラ症 2例( 50代1例、70代1例 )

5類感染症: アメーバ赤痢 6例

推定感染地域: 国内4例、不明2例

推定感染経路: 経口1例、性的接触( 異性間 )1例、

経口/性的接触( 同性間 )1例、不明3例

クロイツフェルト・ヤコブ病 1例( 孤発性 )

後天性免疫不全症候群 9例( 無症候6例、AIDS 3例 )

推定感染経路: 性的接触8例( 異性間2例、同性間6例 )、不明1例

推定感染地域: 国内8例、インドネシア1例

梅毒 5例( 早期顕症II期1例、無症候4例 )

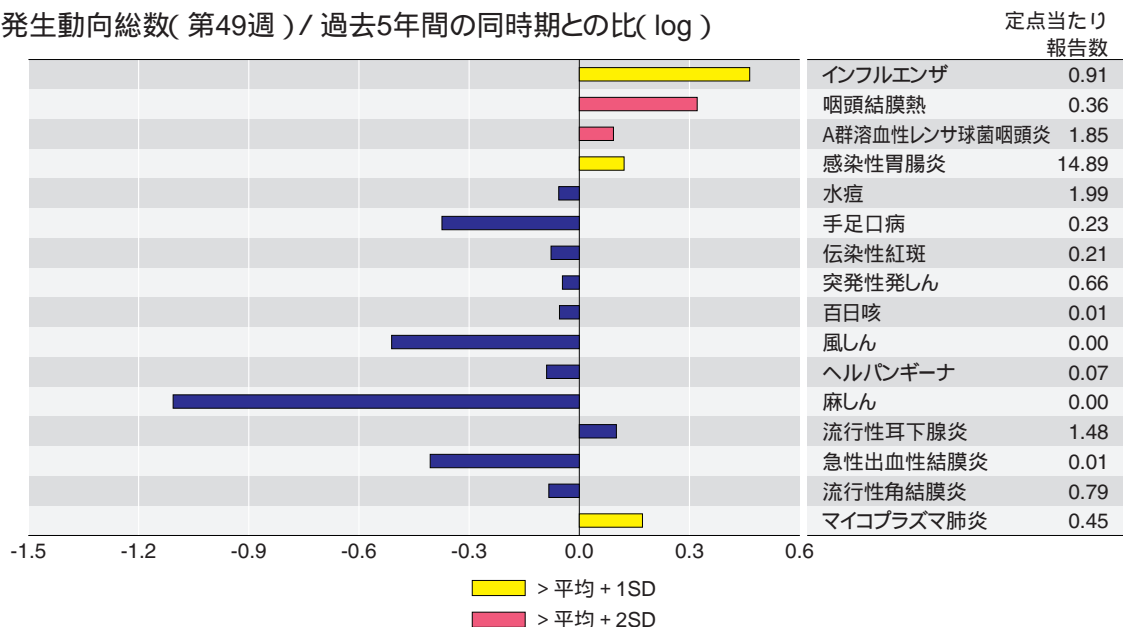
急性脳炎1例( 病原体不明( 50代 ) )

( 補 )他に、つつが虫病1例、梅毒1例の報告があったが、削除予定。また、報告遅れとして、コレラ1例( 推定感染地域: フィリピン )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例( 30代1例、60代1例 . 死亡 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型: VanC\_\_菌検出検体: 胆汁 )、急性脳炎4例( ヘルペスウイルス1例( 40代 )、病原体不明3例( 10代1例、40代1例、60代1例. 死亡 ) )の報告などがあった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数( 第49週 ) / 過去5年間の同時期との比( log )



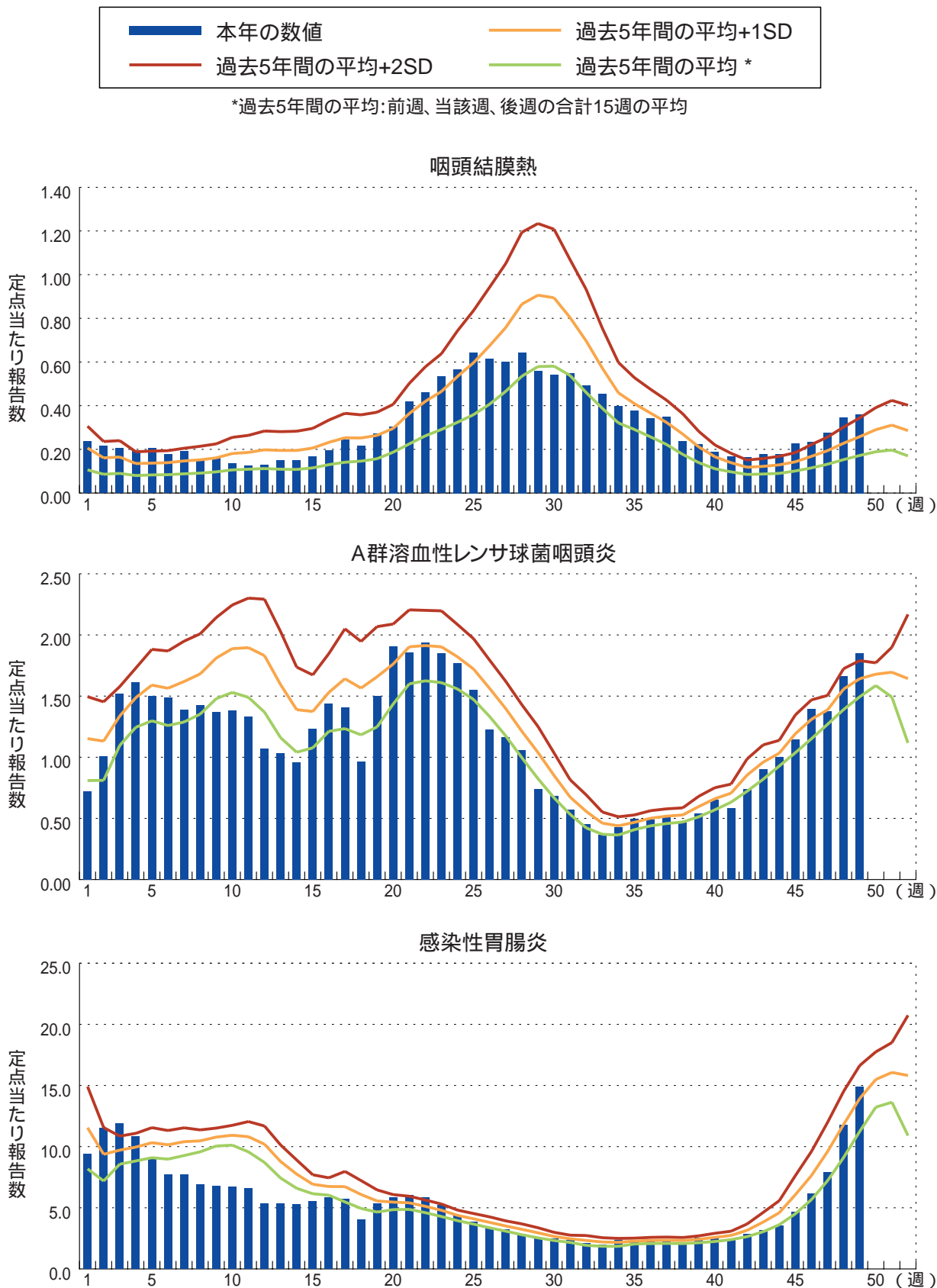
当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

**インフルエンザ** : 定点当たり報告数は第45週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い。都道府県別では山梨県( 5.7 )、岡山県( 4.6 )、山形県( 4.4 )、岩手県( 3.6 )、群馬県( 2.6 )、熊本県( 2.6 )が多い。

**小児科定点報告疾患** : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福井県( 1.32 )、佐賀県( 1.30 )、石川県( 1.17 )、北海道( 0.99 )が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県( 5.3 )、石川県( 3.7 )、北海道( 3.5 )、鳥取県( 3.4 )が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第41週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では山口県( 31.5 )、佐賀県( 30.2 )、福井県( 29.2 )、大分県( 24.2 )、静岡県( 23.4 )が多い。水痘の定点当たり報告数は第39週以降、増加が続いている。都道府県別では新潟県( 4.0 )、佐賀県( 3.5 )、石川県( 3.2 )、島根県( 3.0 )、広島県( 3.0 )が多い。手足口病の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では三重県( 0.93 )、愛媛県( 0.92 )、群馬県( 0.73 )が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福島県( 1.3 )、島根県( 1.00 )、青森県( 0.83 )が多い。百日咳の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では栃木県( 0.09 )、秋田県( 0.06 )が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では奈良県( 0.06 )、富山県( 0.03 )、和歌山県( 0.03 )、大分県( 0.03 )が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では沖縄県( 0.06 )、岐阜県( 0.02 )が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県( 5.1 )、石川県( 4.6 )、長野県( 4.6 )、沖縄県( 4.5 )が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて42都道府県から1,804例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

**基幹定点報告疾患** : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福島県( 4.0 )、岡山県( 2.2 )、青森県( 1.8 )、埼玉県( 1.7 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2005年第1 ~ 49週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

インフルエンザの第49週の定点当たり報告数は0.91( 報告数は4,289 )であり、前週( 0.41 )の2倍以上となった。過去11シーズンでは1995/96シーズン( 3.10 )、1996/97シーズン( 1.25 )に続いて3番目に高い値であり、小児科定点のみならず内科定点も加えたサーベイランスが始まった1999/2000シーズン以降では、最多である( 図 )。

都道府県別では山梨県( 5.7 )、岡山県( 4.6 )、山形県( 4.4 )、岩手県( 3.6 )、群馬県( 2.6 )、熊本県( 2.6 )が多いが、定点当たり報告数が1.0を超えているのは既に15府県となっている。また、定点当たり報告数が10.0以上となって注意報レベルを超えた保健所がみられたのは、北海道、宮城県、大阪府、岡山県、熊本県の5道府県である( 感染症情報センターホームページ:「インフルエンザ流行レベルマップ」第49週参照 )。

第36週以降、これまでに総計103件のインフルエンザウイルス分離報告があり、そのうちAH1型は31件、AH3型は72件、B型は0件であった。このようにAH3型のみならず、AH1型の分離報告数も増加している。

インフルエンザの全国的な流行は目前にせまってきており、今後その発生動向にはより一層の注意が必要である。

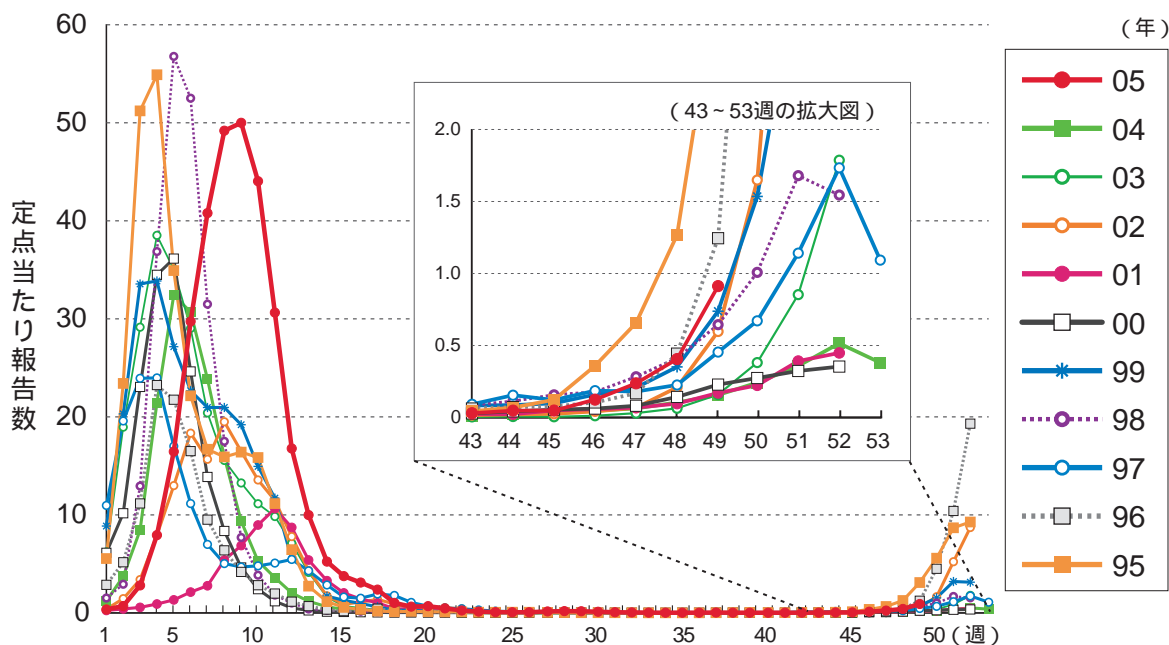


図. インフルエンザの年別・週別発生状況( 1995 ~ 2005年第49週 )

## 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎の第49週の定点当たり報告数は14.9で、前週よりさらに増加した。例年、最大のピークは12月に多いが、1995年～2004年の過去10年間では、第51週( 5回 )、第50週( 2回 )、第52週( 1回 )にピークがみられており、図 ) 本年は今後さらに報告数が増加する可能性が高い。第49週現在で定点当たり報告数が20.0を超えているのは、山口県( 31.5 )、佐賀県( 30.2 )、福井県( 29.2 )、大分県( 24.2 )、静岡県( 23.4 )、三重県( 21.4 )、埼玉県( 21.3 )、熊本県( 20.7 )、愛媛県( 20.7 )、秋田県( 20.1 )の10県である。

この時期の感染性胃腸炎の急増は、例年ノロウイルス感染症の増加によるものと考えられている( IASR Vol 24, No 12, p321-322参照 )。ノロウイルス感染症には、牡蠣などの2枚貝の生食に代表される経口感染以外にも、接触感染や嘔吐物・下痢便などのエアロゾルによる感染経路がある。感染力は極めて強く、乳幼児の集団生活施設である保育施設などや高齢者施設における集団感染の情報が、既にメディアなどでも多数報道されている。ノロウイルス感染症の施設内への侵入を完全に防ぐことは不可能に近いが、感染の拡大を最小限に食い止めるために、有症状者の速やかな隔離、流水・石鹸による手洗いの徹底、嘔吐物や下痢便の適切な処理、ノロウイルスに有効な消毒剤の使用などが重要である。

感染性胃腸炎の発生動向の推移には、さらに注意深い観察が必要である。

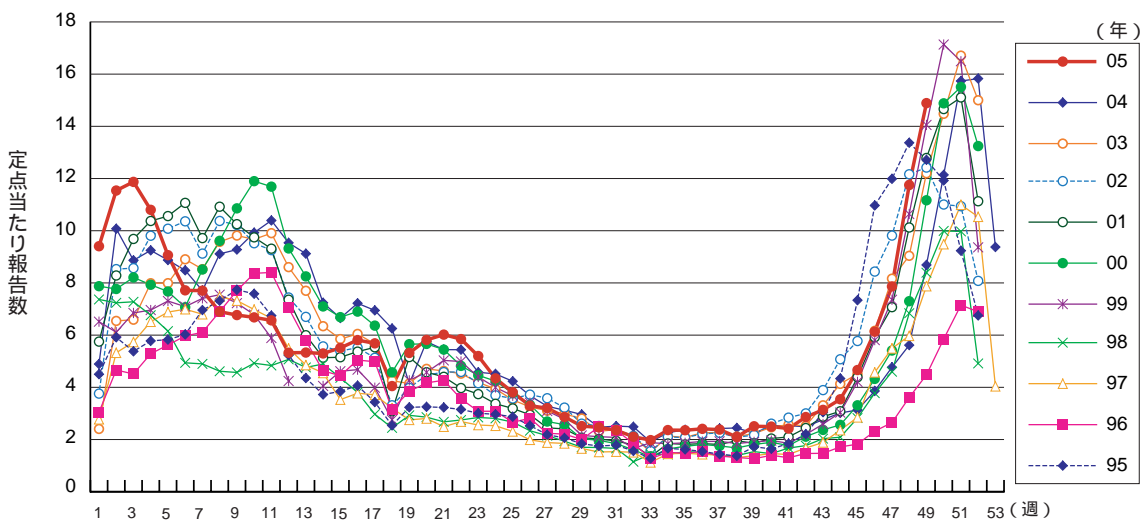


図. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況( 1995 ~ 2005年第49週 )



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2005年12月16日現在報告分 )

### インフルエンザウイルス 2005/06シーズン

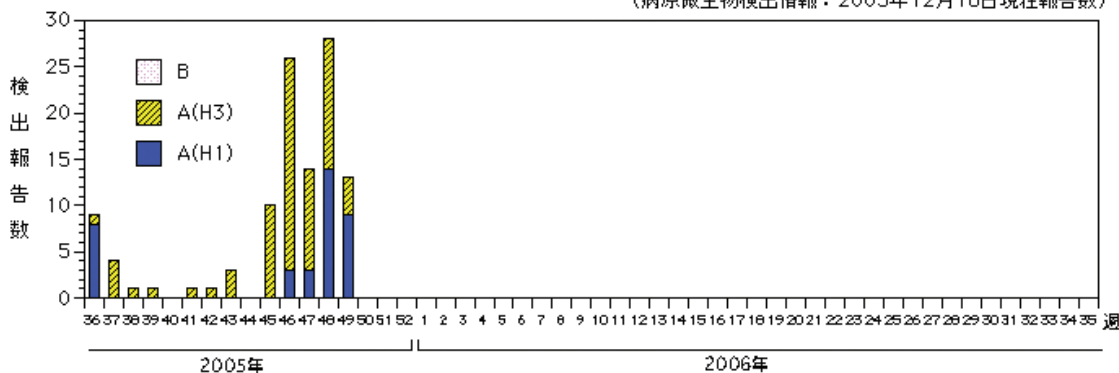
AH3型は第36 ~ 43週に計12件の分離が報告されたあと、第45週10件、第46週21件、第47週11件、第48週14件、第49週4件が報告され、第36週からの累計では、13道府県から計72件の分離が報告されている( この他、PCRで2件検出 )。

AH1型は第36週に東京都で2件の分離( この他、PCRで6件検出 )が報告されたあと、愛知県で第46 ~ 48週に6件( 本号10ページ「速報」参照 )、群馬県で第46 ~ 49週に6件、大阪府で第48 ~ 49週に11件、第48週に長野県で4件、神奈川県2件が報告され、第36週からの累計では6都府県から31件が報告されている。

B型の分離報告はない。

#### 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2005年12月16日現在報告数)

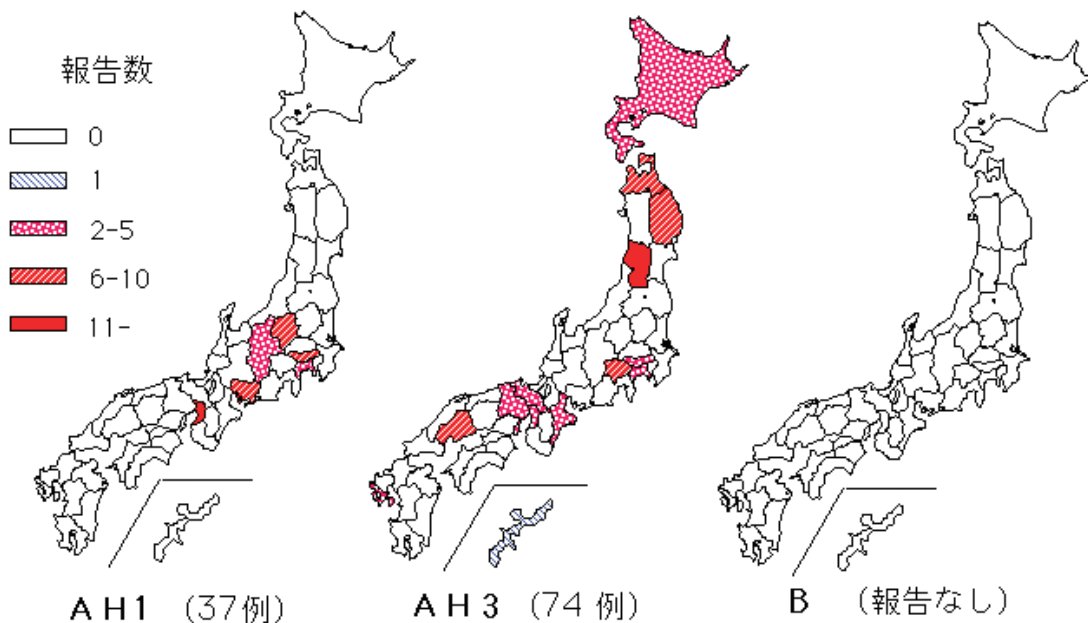


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



都道府県別インフルエンザウイルス分離/検出報告状況、2005/06シーズン

(病原微生物検出情報：2005年12月16日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



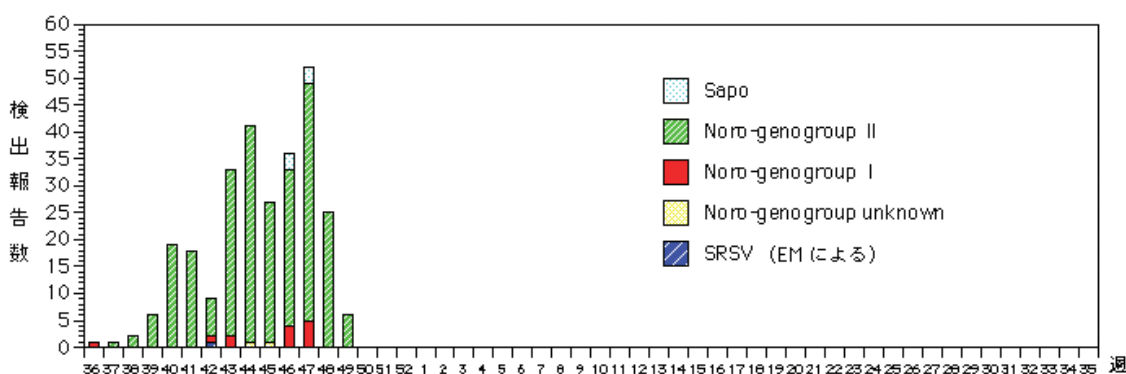
**冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン**

ノロウイルスgenogroup IIの検出が増加しており、第37～49週に岩手県71件、滋賀県50件、大阪府44件など、18府県から計254件が報告されている。

また、genogroup Iの検出が愛媛県9件、大分県2件、新潟県と秋田県各1件、計13件が報告されている。この他、東京都と奈良県からgenogroup unknown各1件が報告されている。

サポウイルスが第46～47週に愛媛県で5件、大阪府で1件検出され、A群ロタウイルスが第43週に東京都、第44週に愛知県で各1件検出されている。

**検出されたSRSVの内訳、2005/06シーズン** (病原微生物検出情報：2005年12月16日現在報告数)

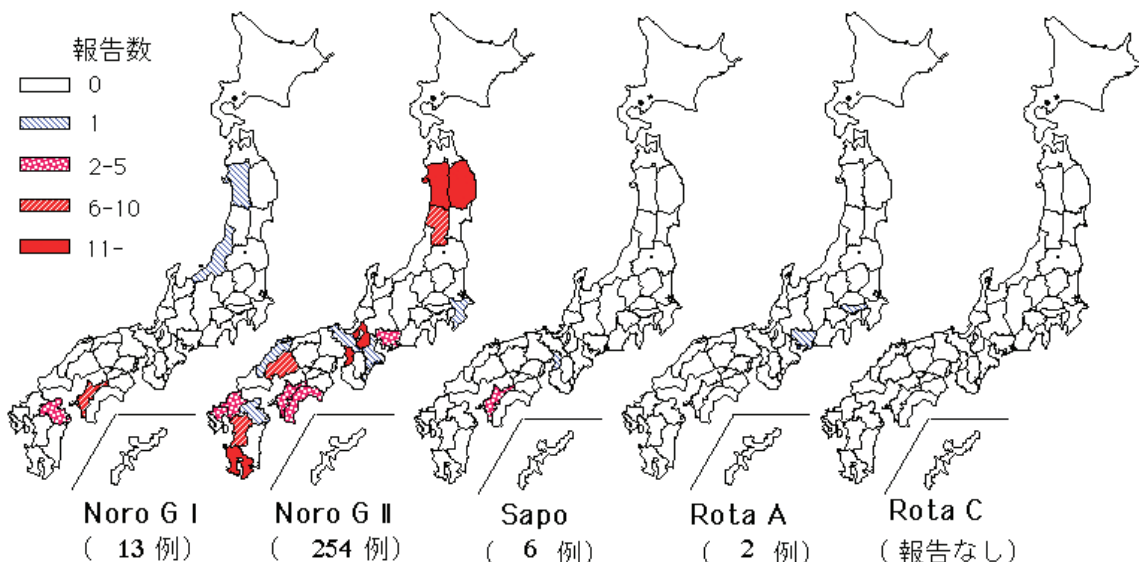


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



**都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2005/06シーズン**

(病原微生物検出情報：2005年12月16日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





## 2005年11月中旬～12月初旬におけるAソ連型インフルエンザウイルスの地域流行 - 愛知県

2005年11月中旬( 2005年第46週 )に愛知県尾張西部地域において、今冬初のインフルエンザ地域流行がみられた。そして、流行地域から愛知県衛生研究所に搬入された6名の患者の鼻汁、咽頭ぬぐい液から、Aソ連型インフルエンザウイルスが検出されたので報告する。

インフルエンザ定点の患者報告では、第46週以降、主に尾張西部からA型インフルエンザの報告が相次いだ。同地域から愛知県衛生研究所に搬入された検体は、12月14日現在で3施設からの10検体である。そのうち、インフルエンザウイルスが検出されたのは同3施設からの6検体であり、いずれもAソ連型であった。

検体をMDCK細胞に接種したが、いずれも初代培養でCPEを認めた。HI試験は国立感染症研究所から配布された2005/06シーズン用の抗血清と、2004/05シーズン用抗血清の抗A/Moscow/13/98を用い、0.5%ガチョウ赤血球を用いて実施した。その結果、抗A/New Caledonia/20/99血清に対しては160～640( ホモ価 320 )、抗A/Moscow/13/98血清に対して10～20( ホモ価320 )、抗A/New York/55/2004血清に対して10以下( ホモ価1,280 )のHI価を示した。これらの結果から、A/H1型と同定された。なお、抗B/Shanghai( 上海 )/361/2002血清、抗B/Brisbane/32/2002血清に対しては、いずれも10以下であった。

分離された1株についてはその遺伝子解析を試みた。培養上清からウイルスRNAを抽出し、RT-PCRでインフルエンザウイルスのHA1領域を増幅してシークエンスしたところ、塩基配列でA/New Caledonia/20/99のHA1遺伝子と98%の相同性が認められた。アミノ酸配列は、A/New Caledonia/20/99株とは5カ所のアミノ酸が異なっていたが、A/New Caledonia/20/99と極めて近縁であることが判明した。なお、6株全株について、NA亜型同定用のプライマーでRT-PCRを実施したところ、すべてN1のプライマーでのみ遺伝子が増幅されたことから、6株ともNAはN1亜型であり、A/H1N1型と同定された。

愛知県衛生研究所・微生物部

秦 眞美 續木雅子 伊藤 雅 山下照夫 長谷川晶子 小林慎一 榮 賢司

( IASR 2006年1月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### スーダンでの黄熱流行

WHO/CSR 2005年12月9日 - 更新2

2005年12月6日時点で、連邦保健省はWHOに対して、死亡者143名を含む患者合計565名、致死率25.3%を報告した。これらの患者はSouth Kordofan州内の各地、特に最近ではDilling, Kadugli, RashadおよびTalodi地区から発生した。

12月4日時点で、Kadugli町では対象者の82.2%が、South Kordofan州全体では対象者の19.8%がワクチン接種を受けた。

WHO、国際赤十字社、国際赤新月社、国境なき医師団( フランス )、MEDAIRおよびUNICEFは、スーダン政府および州保健当局と共に、ワクチン接種キャンペーン、社会的動員、ベクター駆除、患者管理、サーベイランスおよび検査室支援の活動を行っている。Global Outbreak Alert and Response Networkからの国際チームによって、さらなる支援が提供されている。

ECHO( European Community Humanitarian Aid Department )はワクチン接種キャンペーン、治療、サーベイランスおよびベクター駆除活動を支援するため、200万ユーロの資金を提供する予定である。

### 鳥インフルエンザ流行状況 - 中国、タイ、インドネシア

中国:

WHO/CSR 2005年12月9日 - 更新47

中国衛生部は、H5N1鳥インフルエンザ感染患者のさらなる発生を確認した。この患者は31歳の女性の農婦で、遼寧省( Liaoning, リャオニン、中国北東部 )在住である。10月30日に発症し、重症肺炎と急性呼吸窮迫により病院の集中治療室に収容されたが、回復し、11月29日に退院した。

初期のH5検査結果は陰性であった。診断の確定は、microneutralization法による抗体検査で行われた。この方法は、抗体価が病初期より4倍以上に上昇したことで陽性と判定する。このため、抗体検査はウイルスRNAを検出する方法より時間がかかる。

2005年10月末より遼寧省では、家禽でのH5N1鳥インフルエンザの流行が数回報告されている。調査の結果、この患者の感染では、発病した家禽との直接の関連が示された。農業当局は、同省での家禽からH5N1ウイルスを検出している。

WHO/CSR 2005年12月16日 - 更新49

中国衛生部は、H5N1鳥インフルエンザ感染者のさらなる発生を確認した。この患者は江西省南東部在住の35歳の男性である。12月4日に発熱で発症し、ついで肺炎を起こし、集中治療を受けている。

農業当局は、患者の居住地の近隣のカモからH5ウイルスの存在を確認した。この患者の家族と濃厚接触者は、医学的観察下におかれている。

この患者は、検査で確認されたヒト患者としては中国で6人目である。このうち2人が死亡した。現在中国では湖南、安徽、広西、遼寧、および江西省でヒト患者が発生している。

**タイ:**

WHO/CSR 2005年12月9日 - 更新47

タイ公衆衛生省は、H5N1鳥インフルエンザウイルス感染患者のさらなる発生を確認した。この患者は5歳の男児で、11月25日に発症し、12月5日に入院し、12月7日に死亡した。この小児は、中央部のNakhonnayok州に在住であった。現在、この患者の調査が行われている。初期の結果によると、この患者は近隣の死亡したニワトリから感染した可能性がある。この男児の家族と隣人は医学的監視下に置かれている。この男児は、タイ国内で2005年1月以後検査により感染が確認された5人目の患者であり、2人目の死亡者である。2004年1月以降、タイでは22人の患者が報告され、このうち14人が死亡した。

**インドネシア:**

WHO/CSR 2005年12月14日 - 更新48

インドネシア保健省は、新たなH5N1型鳥インフルエンザウイルス感染患者を確認した。患者はWest Jakarta出身の35歳男性であった。2005年11月6日に発熱、咳、呼吸困難を生じ、11月9日に入院し、11月19日に死亡した。家族や密接な接触者は観察下に置かれ、同ウイルス感染についての検査を受けた。さらなる症例発生の兆候は認められていない。

今回の男性患者の感染源を特定するため、調査が実施されている。患者は自宅で家禽を飼育していなかったが、ニワトリやその他の鳥類は近所で確認された。これらの鳥類から検体が採取され、感染源であるかを確認するための検査が実施されている。

今回の患者は、インドネシアでは14例目の鳥インフルエンザ感染患者に当たる。このうち9名が死亡した。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

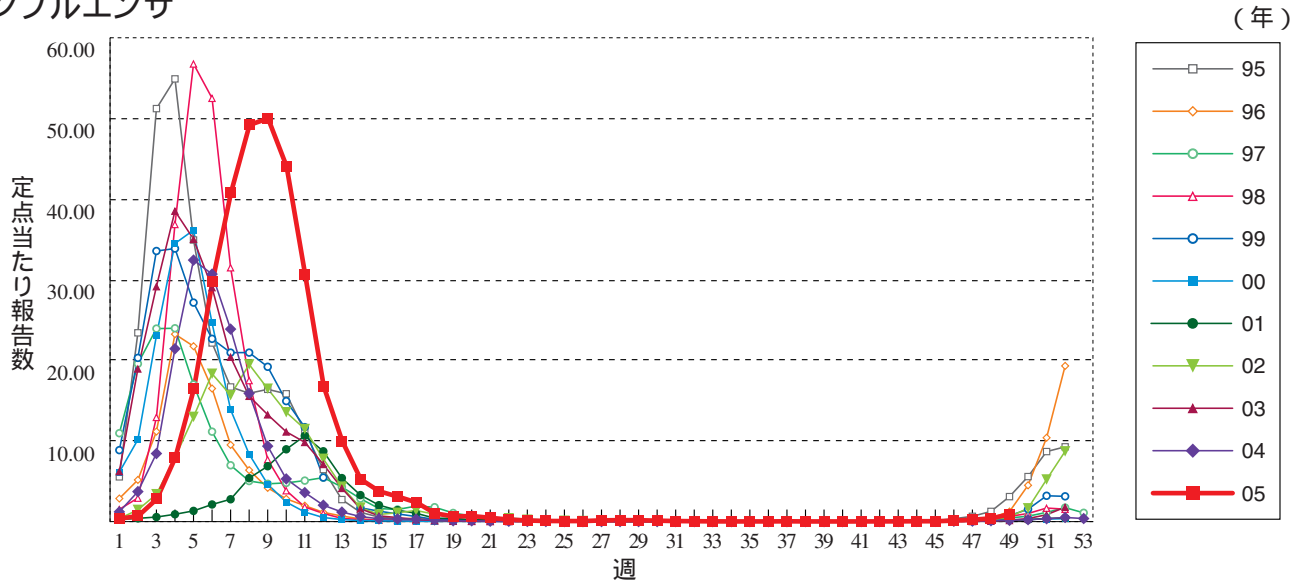
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

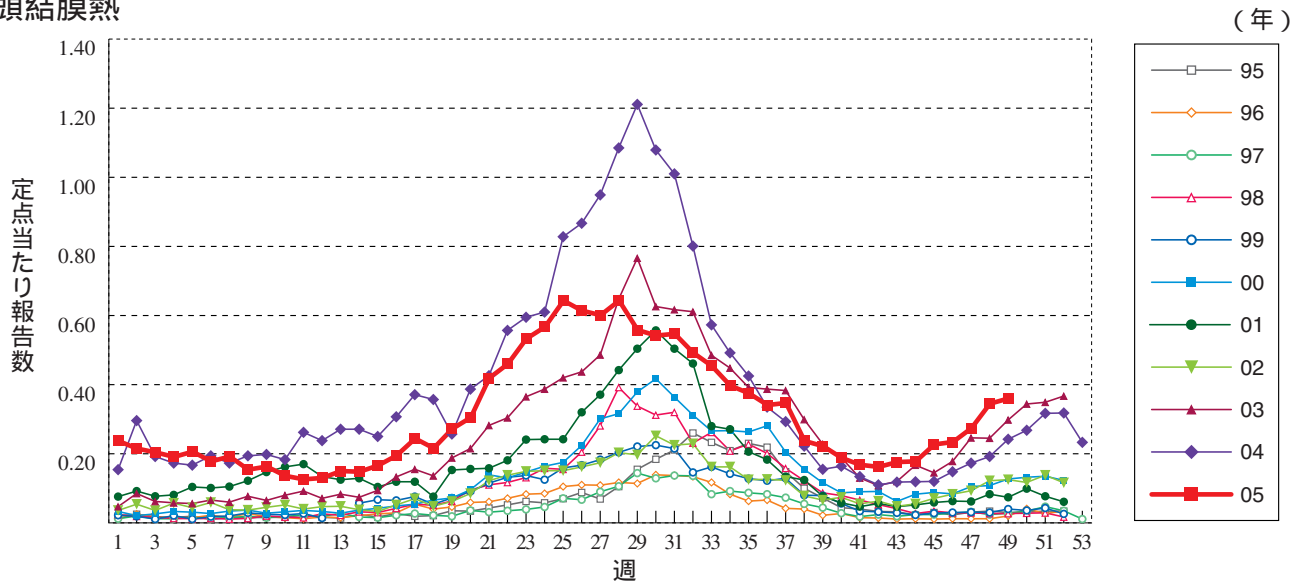


**グラフ総覧( 49週 )**

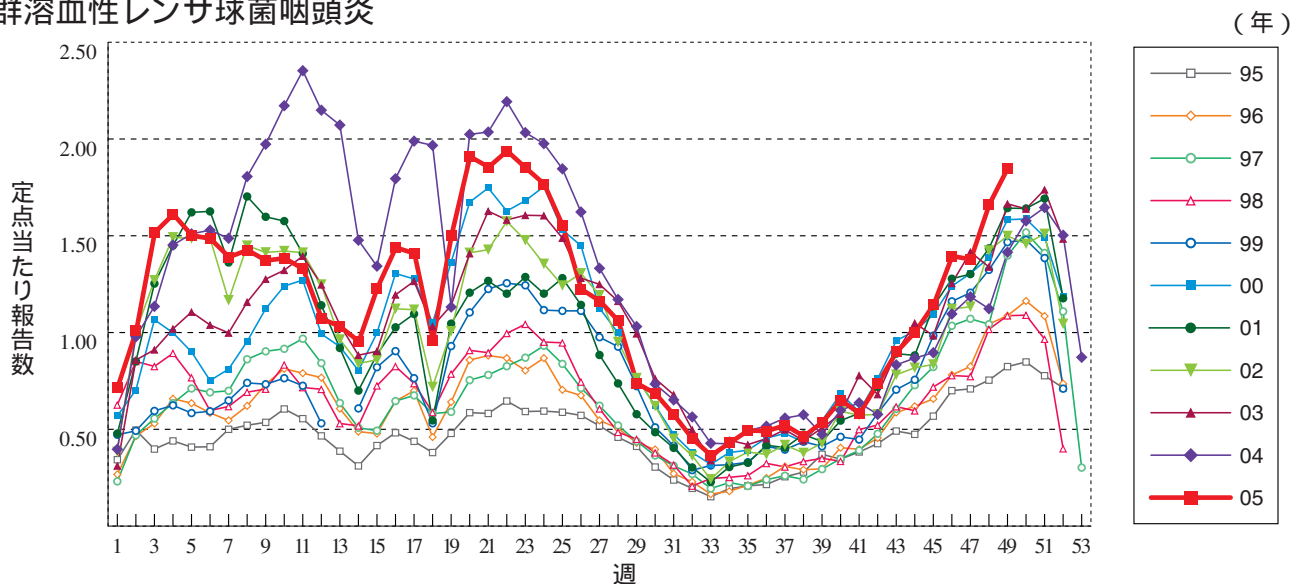
**インフルエンザ**



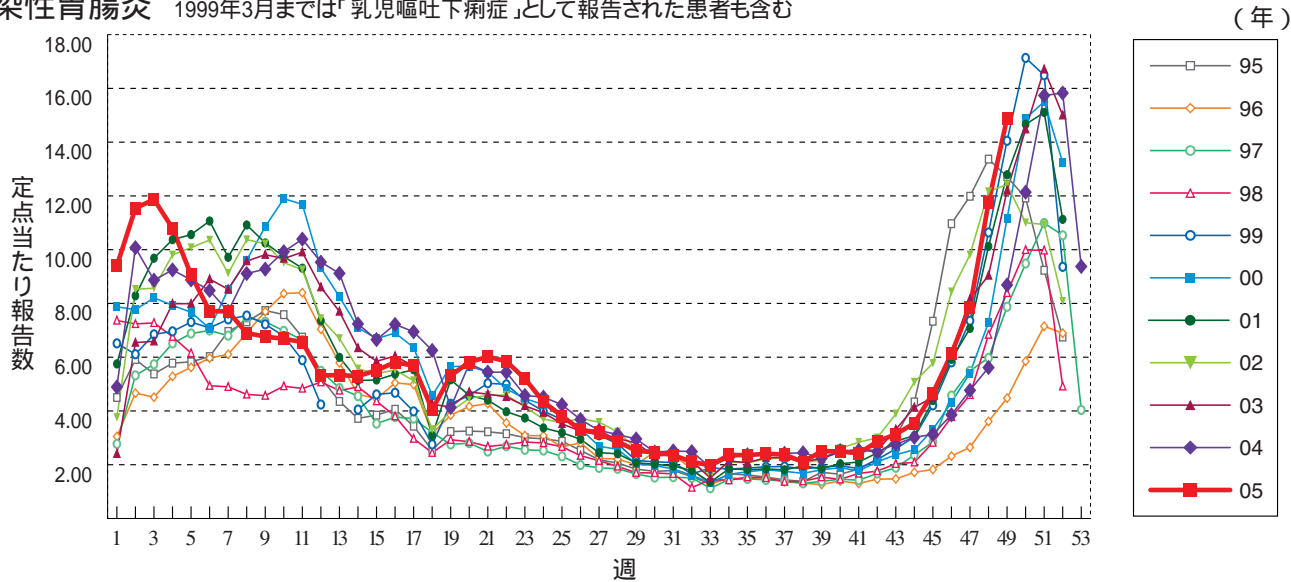
**咽頭結膜熱**



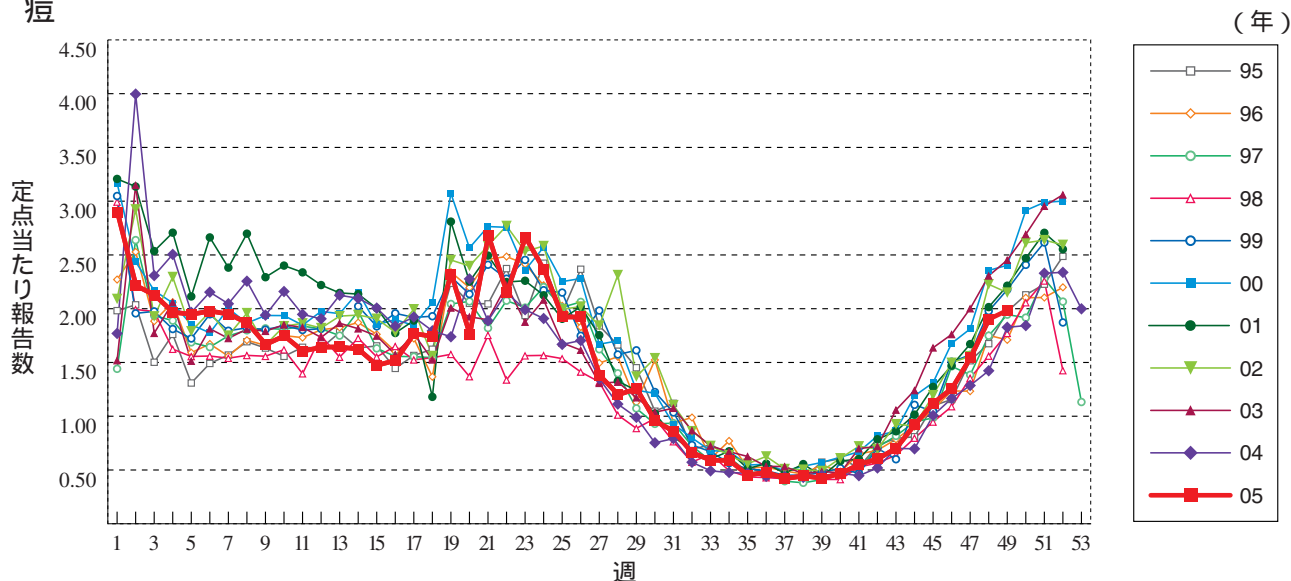
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



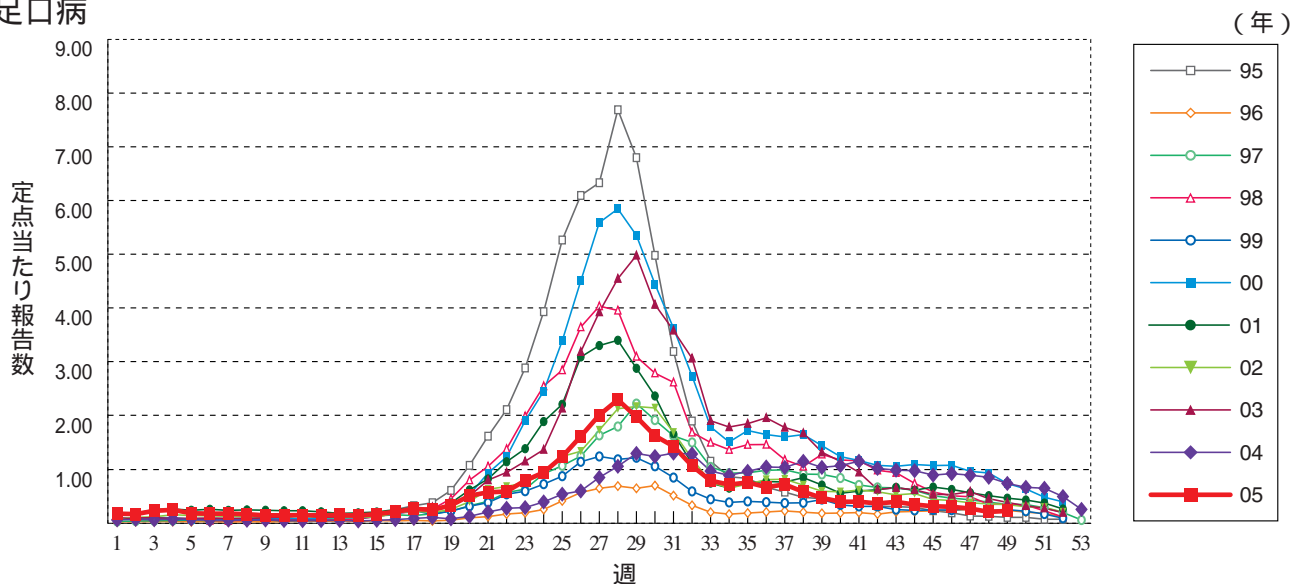
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



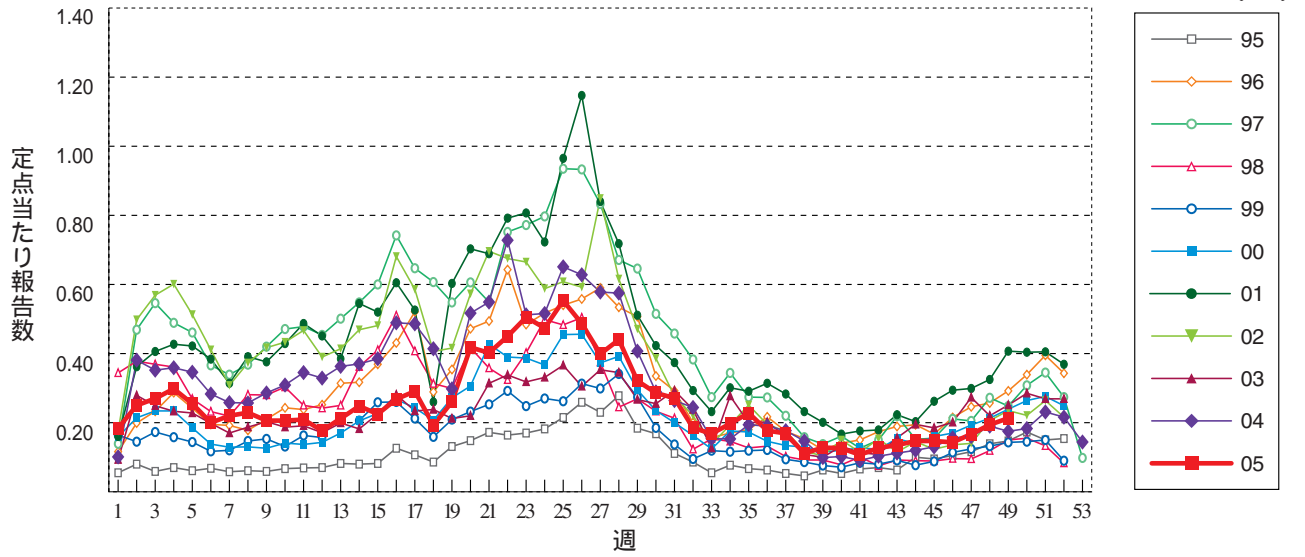
**水痘**



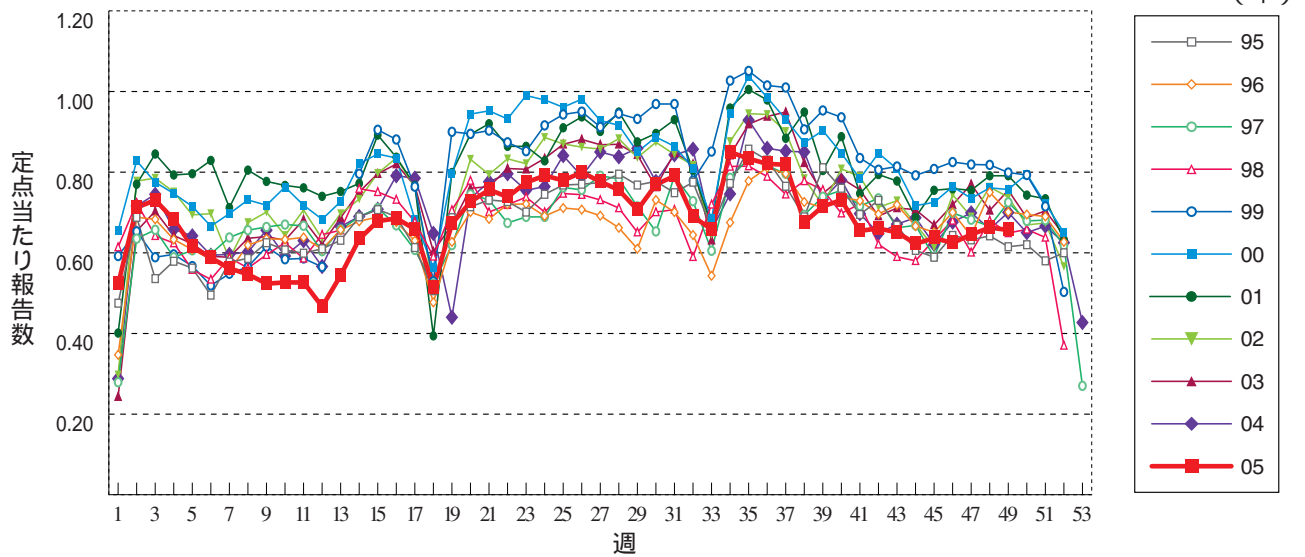
**手足口病**



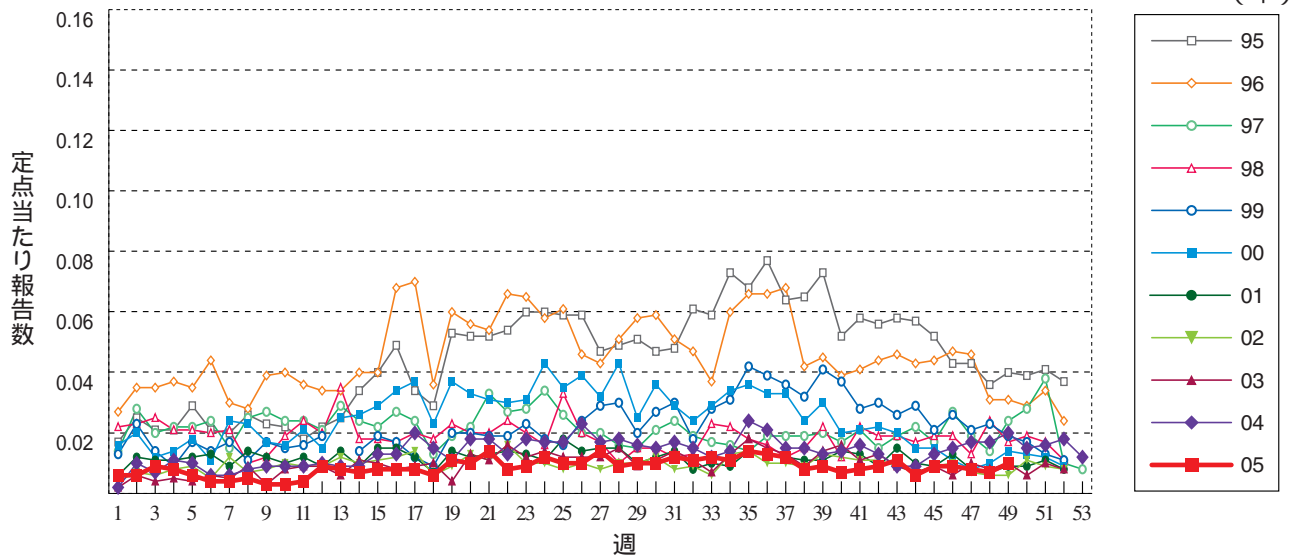
伝染性紅斑



突発性発しん

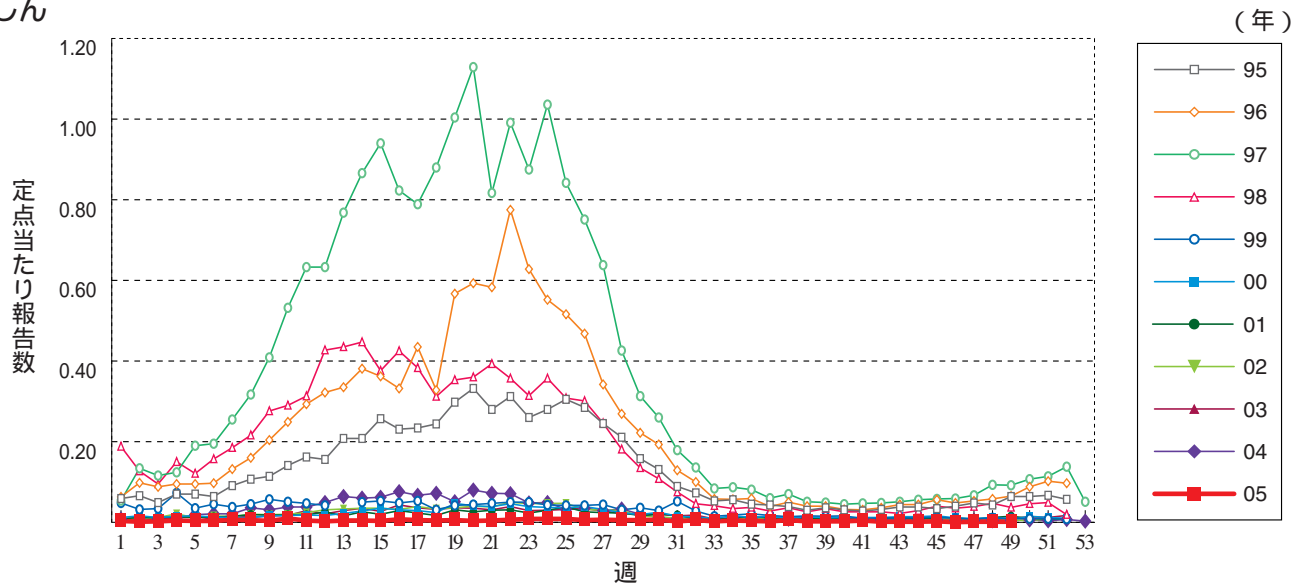


百日咳

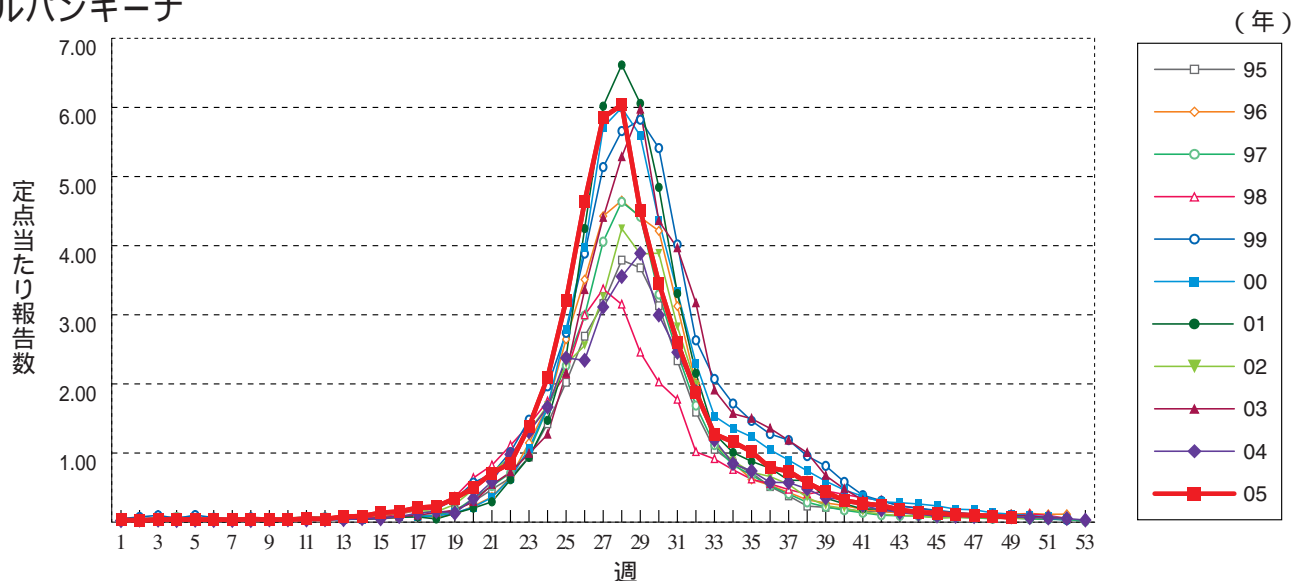




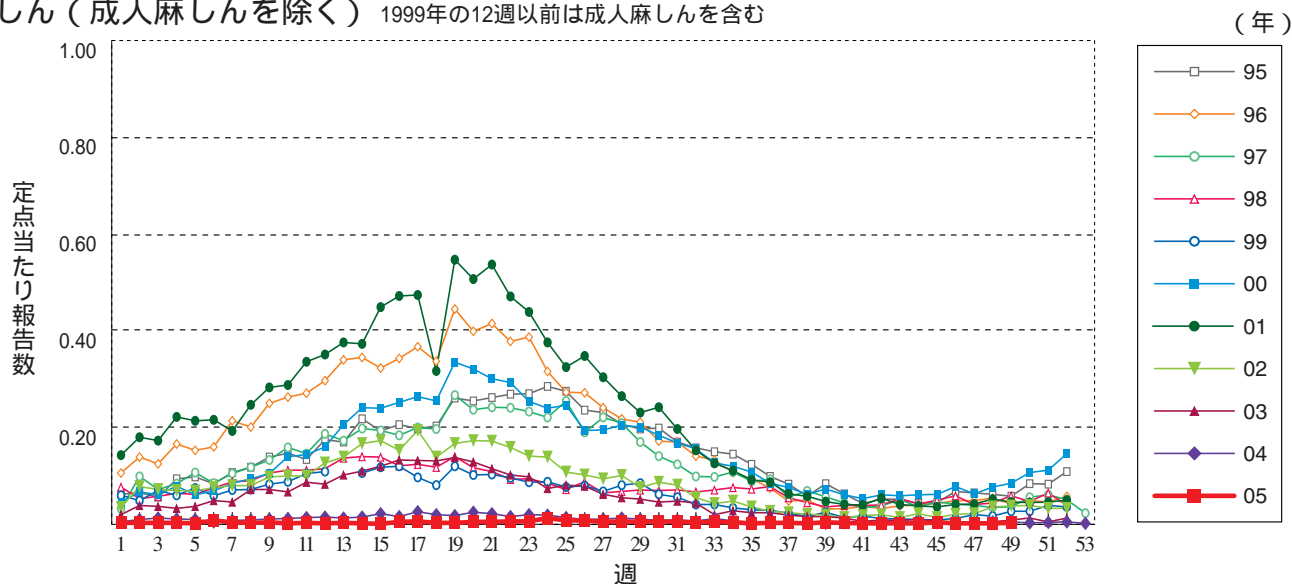
風しん



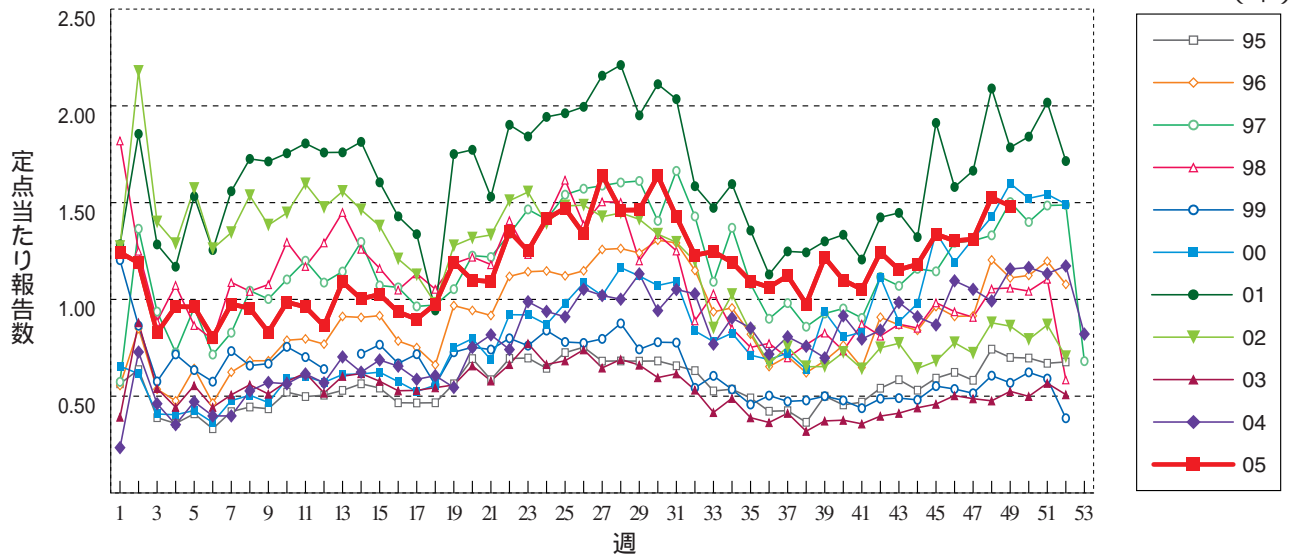
ヘルパンギーナ



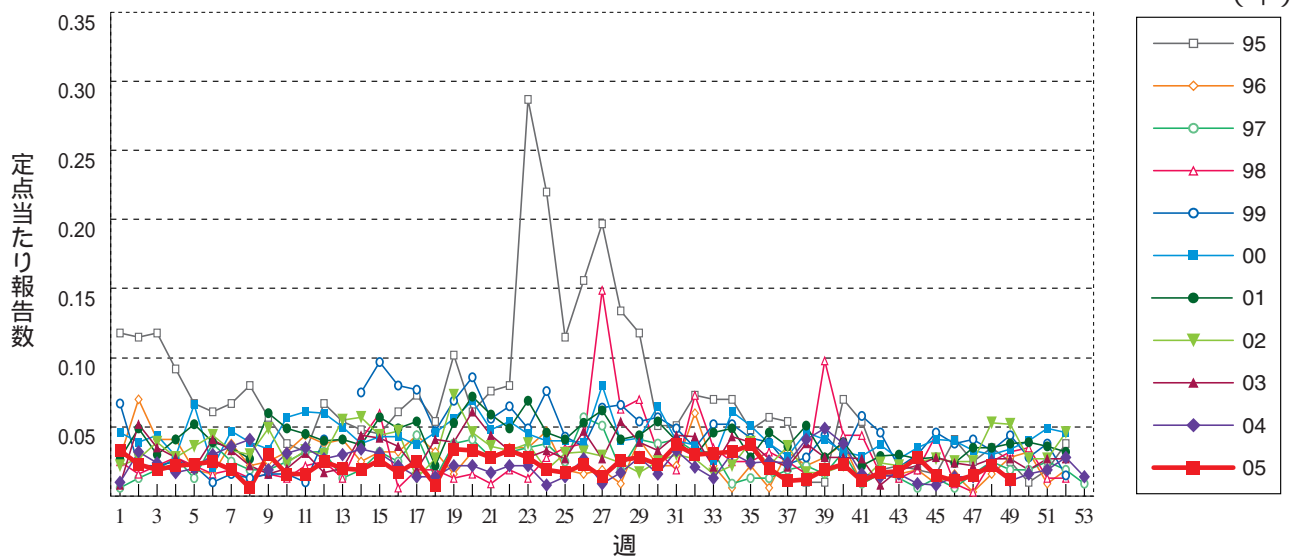
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



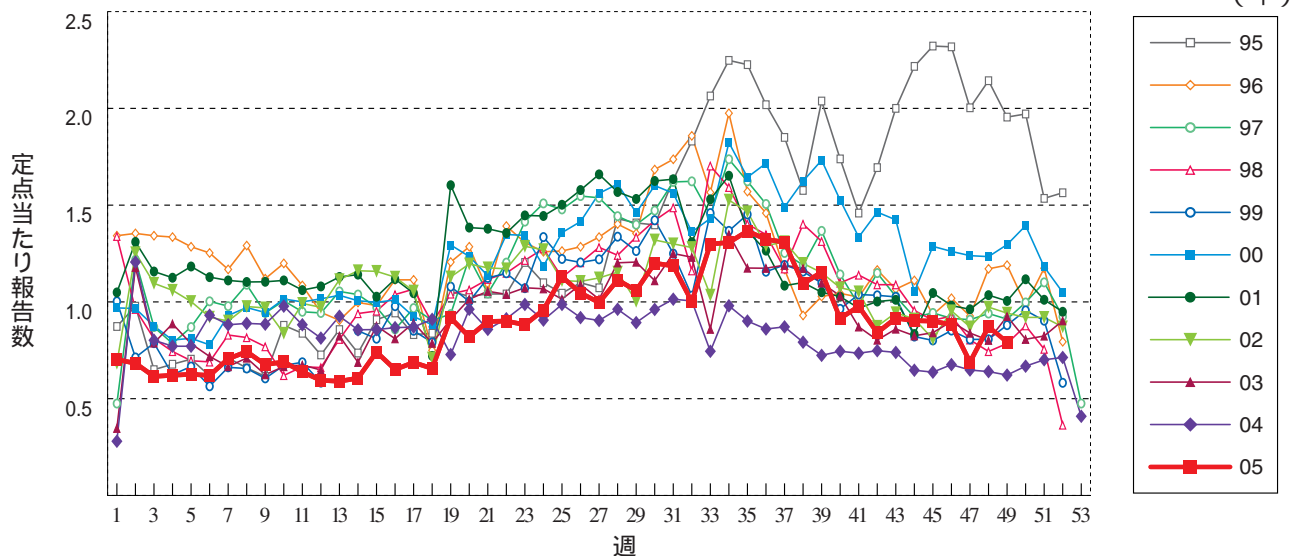
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

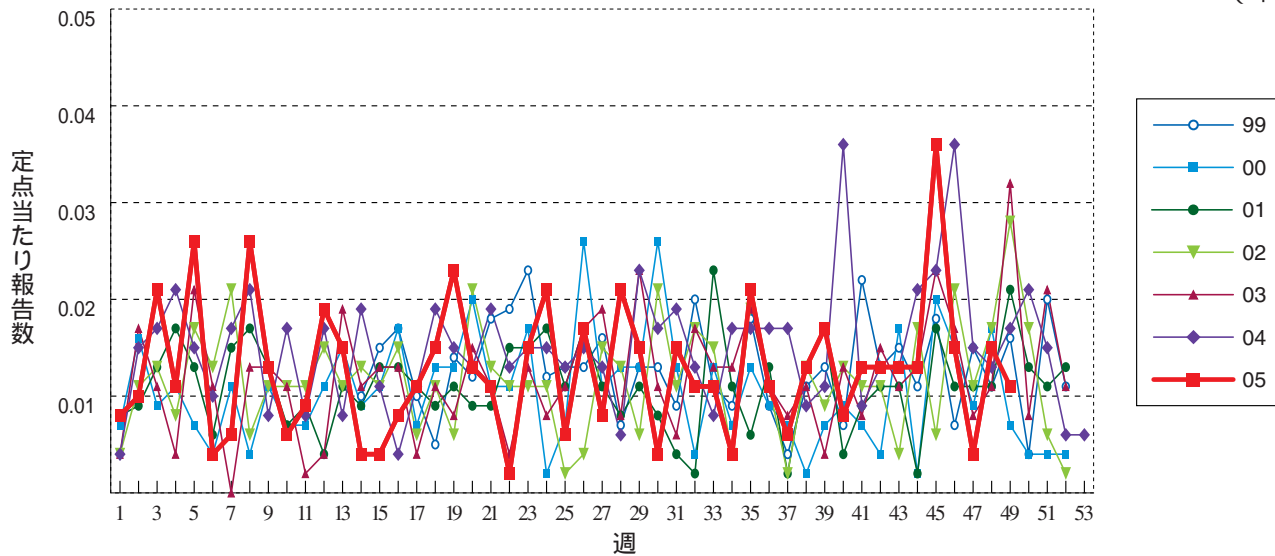


流行性角結膜炎



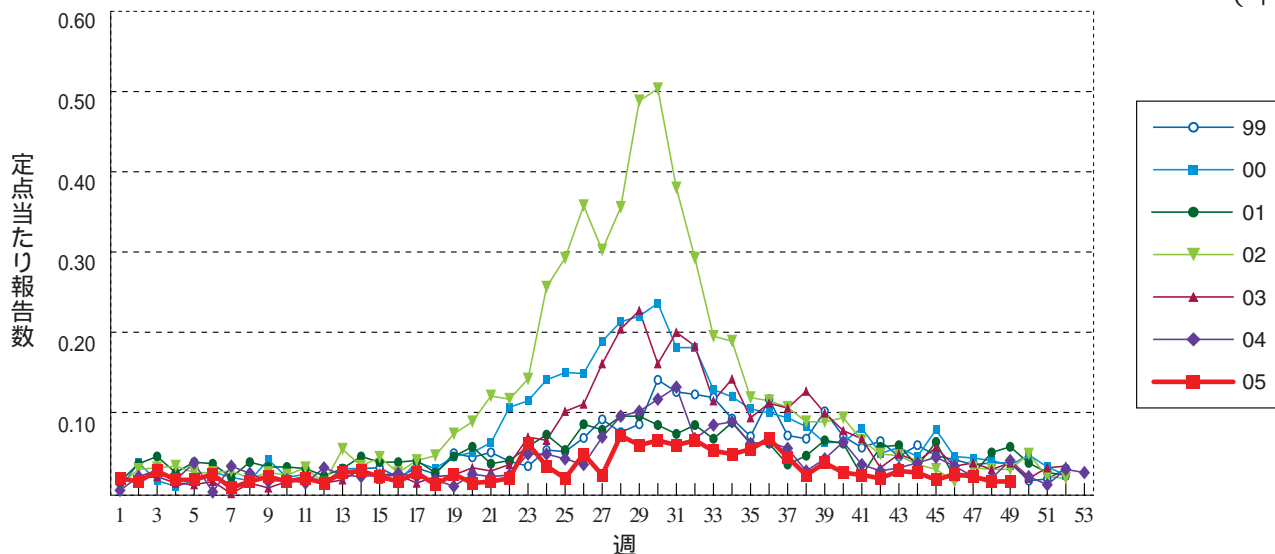
細菌性髄膜炎

(年)



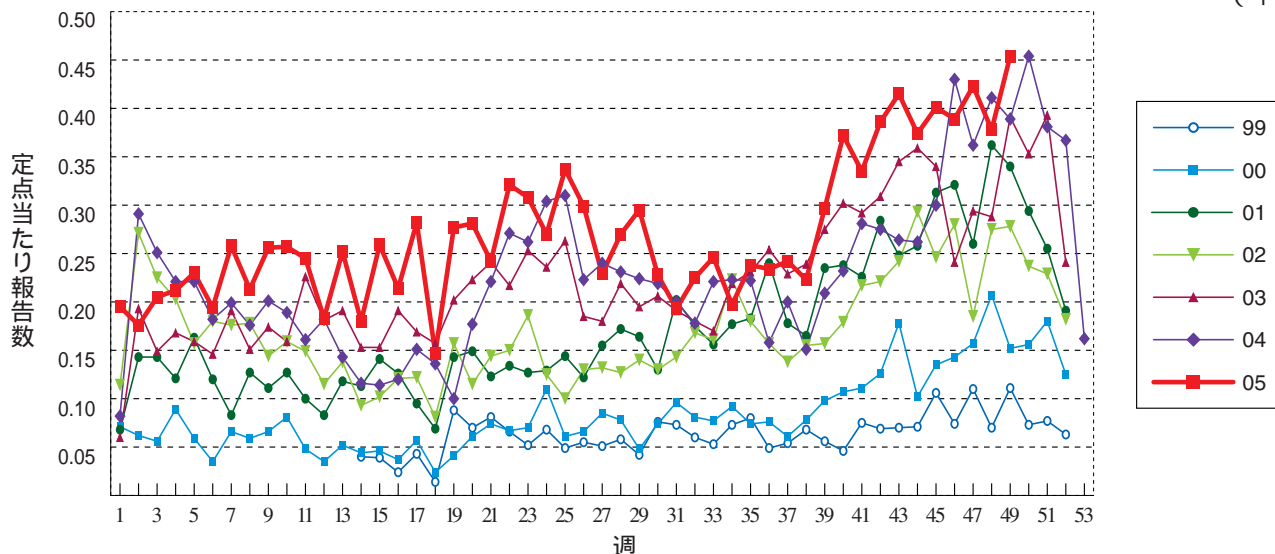
無菌性髄膜炎

(年)



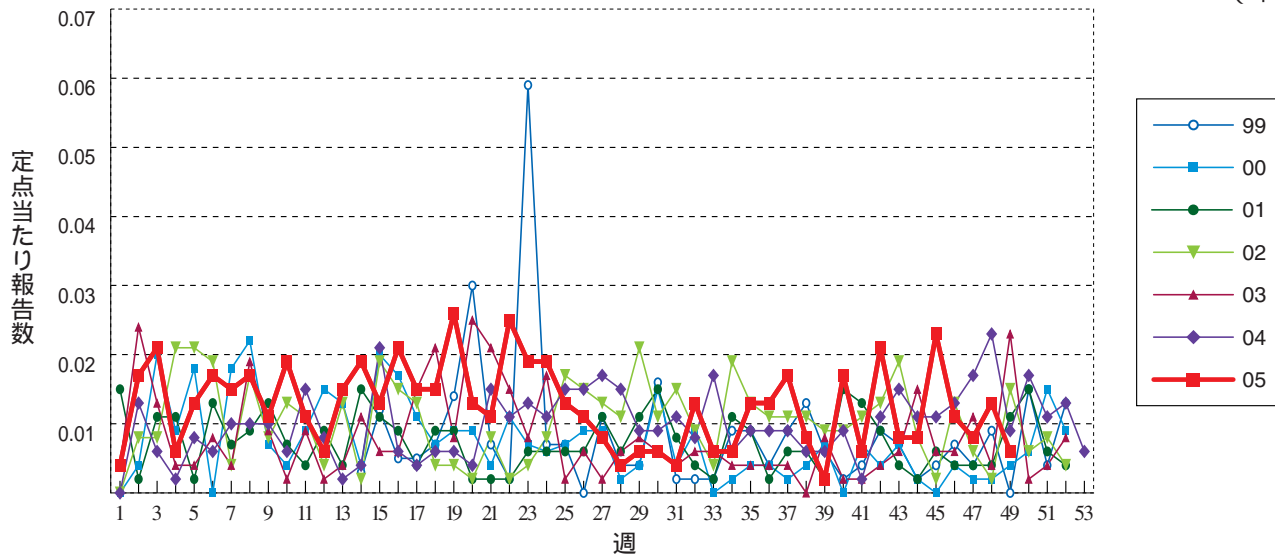
マイコプラズマ肺炎

(年)



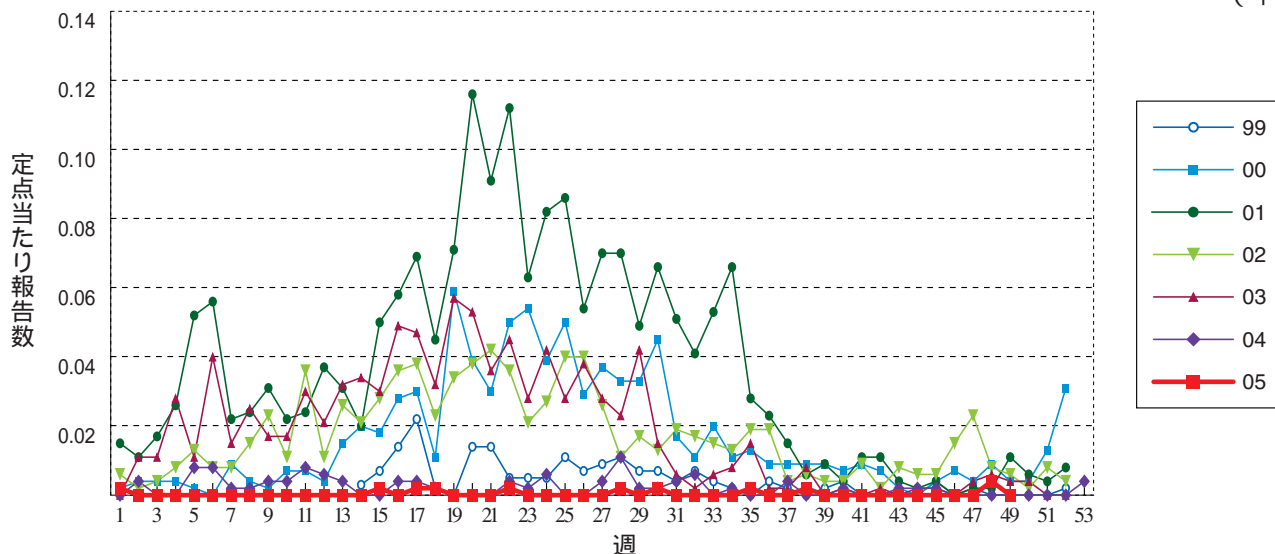
クラミジア肺炎 ( オウム病を除く )

( 年 )



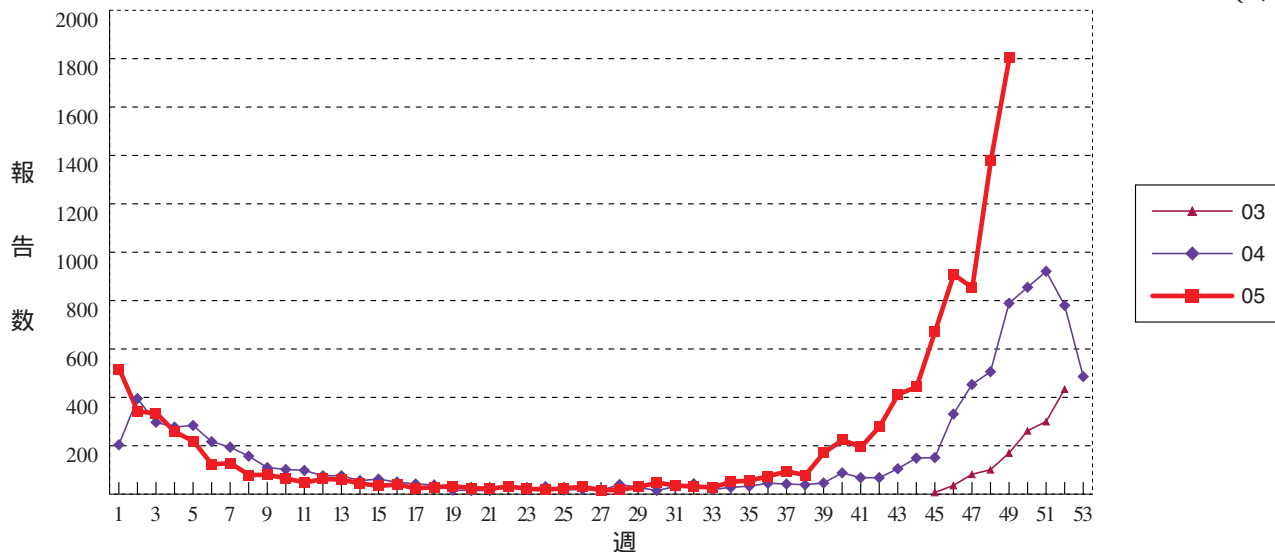
成人麻疹

( 年 )



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

( 年 )





### 49週のデータ

注)表中の報告数は12月15日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年49週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	7	539	-	49	-	18	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	5	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	1	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	2	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	53	-	3	-	1	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1	88	-	11	-	4	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	24	-	2	-	5	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	65	-	6	-	3	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	89	-	6	-	1	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	33	-	2	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	26	3509	6	650	-	16	-	-	1	33	-	-	-	263
北海道	-	-	-	-	1	189	-	13	-	14	-	-	-	1	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	84	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	-	98	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
秋田県	-	-	-	-	-	54	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	48	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	24	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	42	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	1	24	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	56	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	2	115	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	137	1	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
東京都	-	-	-	-	2	236	2	174	-	1	-	-	-	3	-	-	-	32
神奈川県	-	-	-	-	2	163	-	57	-	-	-	-	-	1	-	-	-	17
新潟県	-	-	-	-	-	26	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	78	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	39	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	4	10	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	63	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	51	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	95	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	2	182	-	45	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	38	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	-	12	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	-	55	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	-	272	1	81	-	-	-	-	-	1	-	-	-	26
兵庫県	-	-	-	-	-	151	-	31	-	-	-	-	1	7	-	-	-	25
奈良県	-	-	-	-	-	44	-	8	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	-	23	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	64	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	124	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	4	66	-	10	-	-	-	-	-	2	-	-	-	18
山口県	-	-	-	-	-	62	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	2	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	71	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	24	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	-	-	148	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
佐賀県	-	-	-	-	-	59	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	48	1	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
熊本県	-	-	-	-	2	54	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	103	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	1	104	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
鹿児島県	-	-	-	-	3	58	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	37	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	8	-	-	-	9	1	144	-	55	9	1084	-	4	-	76	-	-
北海道	-	1	-	-	-	4	-	8	-	-	-	18	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	4	-	1	1	28	-	-	-	5	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	1	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	35	-	-	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	46	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	3	-	-	-	1	15	-	7	3	376	-	-	-	13	-	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	2	11	-	2	1	57	-	2	-	18	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-	-	2	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	3	-	2	2	20	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-	-	1	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	7	-	2	-	36	-	-	-	5	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	73	-	-	-	1	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	6	-	6	2	132	-	-	-	8	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	24	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	12	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	14	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	5	-	4	-	27	-	-	-	5	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	14	-	-	-	1	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	10	-	1	-	-	18	260	-	71	-	61	-	7	6	515	-	107
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	8	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	8	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	3	34	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	5
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	12	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	15	-	-	-	-	-	8	-	5
東京都	-	3	-	-	-	-	-	3	-	29	-	-	-	-	2	94	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	1	19	-	4	-	-	-	-	1	25	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3
富山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	3	6	-	1	-	-	1	-	20	-	2	
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	45	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	13	-	3
大阪府	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	59	-	2
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	16	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12	-	1	-	1	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	5	-	1	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-	-	7	-	5
山口県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	6	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	4	6	-	-	-	9	-	-	-	6	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	1	29	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	4	-	2	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	1	1	26	-	5	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	5	-	-	-	5	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	17	-	-	-	13	-	9
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	63	-	-	-	-	-	1	-	-	1	65	-	8	2	263
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	8
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	10
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	16
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
東京都	-	13	-	-	-	-	1	-	-	1	21	-	4	-	-	24
神奈川県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	18
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	9
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	1	-	17
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	20
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	7
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	39	-	1	-	163	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	8	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	7	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	14	1	174	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	4	-	6	-	-

**全数把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年49週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	4289	0.91	1098	0.36	5643	1.85	45425	14.89	6060	1.99	702	0.23	651	0.21	2007	0.66	29	0.01
北海道	149	0.65	144	0.99	505	3.48	977	6.74	340	2.34	11	0.08	13	0.09	71	0.49	1	0.01
青森県	43	0.66	-	-	31	0.74	280	6.67	106	2.52	2	0.05	35	0.83	12	0.29	1	0.02
岩手県	226	3.59	1	0.03	30	0.79	435	11.45	93	2.45	14	0.37	3	0.08	23	0.61	-	-
宮城県	184	1.86	16	0.26	110	1.80	1085	17.79	130	2.13	5	0.08	8	0.13	41	0.67	-	-
秋田県	28	0.52	17	0.49	37	1.06	704	20.11	68	1.94	9	0.26	12	0.34	19	0.54	2	0.06
山形県	213	4.44	22	0.73	160	5.33	395	13.17	64	2.13	8	0.27	3	0.10	23	0.77	-	-
福島県	141	1.76	9	0.19	96	2.00	645	13.44	93	1.94	10	0.21	62	1.29	37	0.77	-	-
茨城県	28	0.24	14	0.19	159	2.15	890	12.03	79	1.07	8	0.11	19	0.26	25	0.34	-	-
栃木県	3	0.04	2	0.04	35	0.76	586	12.74	70	1.52	15	0.33	11	0.24	24	0.52	4	0.09
群馬県	253	2.58	7	0.12	96	1.60	1096	18.27	80	1.33	44	0.73	3	0.05	36	0.60	-	-
埼玉県	173	0.67	63	0.39	435	2.69	3455	21.33	328	2.02	44	0.27	34	0.21	104	0.64	-	-
千葉県	94	0.44	16	0.12	341	2.54	1950	14.55	260	1.94	9	0.07	50	0.37	104	0.78	3	0.02
東京都	81	0.46	70	0.49	278	1.96	2252	15.86	194	1.37	27	0.19	57	0.40	74	0.52	2	0.01
神奈川県	135	0.40	76	0.37	405	1.97	3181	15.44	371	1.80	28	0.14	48	0.23	172	0.83	1	0.00
新潟県	3	0.03	51	0.82	184	2.97	276	4.45	249	4.02	37	0.60	2	0.03	54	0.87	-	-
富山県	7	0.15	3	0.10	53	1.83	316	10.90	39	1.34	5	0.17	-	-	21	0.72	-	-
石川県	14	0.29	34	1.17	106	3.66	364	12.55	93	3.21	6	0.21	-	-	25	0.86	-	-
福井県	11	0.34	29	1.32	46	2.09	643	29.23	62	2.82	1	0.05	1	0.05	17	0.77	-	-
山梨県	235	5.73	4	0.16	30	1.20	113	4.52	36	1.44	-	-	6	0.24	11	0.44	-	-
長野県	161	1.83	15	0.27	63	1.15	658	11.96	158	2.87	4	0.07	9	0.16	34	0.62	-	-
岐阜県	17	0.20	38	0.72	60	1.13	291	5.49	61	1.15	4	0.08	6	0.11	18	0.34	-	-
静岡県	10	0.07	14	0.16	126	1.47	2010	23.37	131	1.52	15	0.17	28	0.33	59	0.69	-	-
愛知県	94	0.48	40	0.22	315	1.73	2171	11.93	305	1.68	109	0.60	19	0.10	124	0.68	2	0.01
三重県	5	0.07	7	0.16	52	1.16	961	21.36	66	1.47	42	0.93	6	0.13	43	0.96	-	-
滋賀県	33	0.65	1	0.03	30	0.91	552	16.73	45	1.36	5	0.15	5	0.15	21	0.64	-	-
京都府	170	1.40	2	0.03	126	1.68	1370	18.27	98	1.31	13	0.17	7	0.09	32	0.43	-	-
大阪府	343	1.19	113	0.57	312	1.58	2714	13.71	365	1.84	45	0.23	13	0.07	134	0.68	1	0.01
兵庫県	68	0.35	22	0.17	179	1.40	2049	16.01	375	2.93	19	0.15	27	0.21	60	0.47	1	0.01
奈良県	21	0.39	5	0.15	29	0.85	449	13.21	59	1.74	2	0.06	4	0.12	13	0.38	1	0.03
和歌山県	14	0.28	1	0.03	36	1.16	235	7.58	50	1.61	-	-	1	0.03	28	0.90	-	-
鳥取県	2	0.07	7	0.37	65	3.42	284	14.95	30	1.58	-	-	8	0.42	11	0.58	-	-
島根県	-	-	14	0.61	27	1.17	345	15.00	68	2.96	2	0.09	23	1.00	21	0.91	-	-
岡山県	383	4.56	11	0.20	57	1.06	587	10.87	92	1.70	24	0.44	5	0.09	18	0.33	-	-
広島県	75	0.63	15	0.20	126	1.68	897	11.96	223	2.97	3	0.04	10	0.13	33	0.44	-	-
山口県	71	1.01	9	0.18	112	2.29	1541	31.45	109	2.22	4	0.08	17	0.35	44	0.90	-	-
徳島県	2	0.05	2	0.09	27	1.17	123	5.35	37	1.61	1	0.04	2	0.09	22	0.96	-	-
香川県	35	0.69	13	0.41	17	0.53	392	12.25	35	1.09	10	0.31	-	-	12	0.38	-	-
愛媛県	1	0.02	35	0.95	52	1.41	764	20.65	106	2.86	34	0.92	2	0.05	37	1.00	2	0.05
高知県	1	0.02	3	0.10	21	0.68	492	15.87	42	1.35	7	0.23	-	-	16	0.52	-	-
福岡県	156	0.79	57	0.48	314	2.62	2336	19.47	319	2.66	11	0.09	42	0.35	100	0.83	6	0.05
佐賀県	28	0.72	30	1.30	30	1.30	694	30.17	81	3.52	11	0.48	5	0.22	32	1.39	-	-
長崎県	5	0.07	8	0.18	56	1.27	655	14.89	67	1.52	4	0.09	5	0.11	27	0.61	-	-
熊本県	206	2.58	11	0.23	77	1.60	995	20.73	121	2.52	9	0.19	29	0.60	41	0.85	-	-
大分県	3	0.05	15	0.42	66	1.83	872	24.22	54	1.50	2	0.06	3	0.08	43	1.19	1	0.03
宮崎県	101	1.71	9	0.24	81	2.19	731	19.76	81	2.19	23	0.62	2	0.05	40	1.08	1	0.03
鹿児島県	160	1.72	20	0.36	44	0.79	502	8.96	105	1.88	13	0.23	6	0.11	38	0.68	-	-
沖縄県	103	1.78	3	0.09	6	0.18	112	3.29	22	0.65	3	0.09	-	-	13	0.38	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	8	0.00	205	0.07	9	0.00	4521	1.48	8	0.01	513	0.79	5	0.01	8	0.02	214	0.45
北海道	-	-	12	0.08	1	0.01	180	1.24	-	-	10	0.33	-	-	-	-	3	0.13
青森県	-	-	1	0.02	-	-	30	0.71	1	0.09	8	0.73	-	-	-	-	11	1.83
岩手県	-	-	6	0.16	-	-	27	0.71	-	-	8	0.67	-	-	-	-	4	0.20
宮城県	-	-	4	0.07	-	-	134	2.20	-	-	-	-	-	-	1	0.08	5	0.42
秋田県	-	-	-	-	-	-	10	0.29	-	-	6	0.86	-	-	-	-	5	0.63
山形県	-	-	2	0.07	-	-	74	2.47	-	-	4	0.50	-	-	-	-	11	1.10
福島県	1	0.02	4	0.08	-	-	85	1.77	-	-	13	1.08	-	-	-	-	28	4.00
茨城県	-	-	1	0.01	-	-	158	2.14	-	-	16	1.00	-	-	-	-	7	0.64
栃木県	-	-	-	-	-	-	32	0.70	-	-	16	1.33	-	-	1	0.14	-	-
群馬県	-	-	2	0.03	-	-	51	0.85	-	-	23	1.64	-	-	-	-	15	1.50
埼玉県	-	-	7	0.04	1	0.01	248	1.53	-	-	18	0.45	1	0.11	-	-	15	1.67
千葉県	-	-	4	0.03	-	-	179	1.34	-	-	36	1.03	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	12	0.08	1	0.01	166	1.17	-	-	11	0.79	-	-	-	-	7	0.28
神奈川県	-	-	11	0.05	-	-	297	1.44	-	-	60	1.43	-	-	-	-	3	0.25
新潟県	-	-	3	0.05	-	-	79	1.27	-	-	4	0.40	-	-	1	0.08	2	0.15
富山県	1	0.03	2	0.07	-	-	108	3.72	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	-	-	134	4.62	-	-	9	1.29	-	-	-	-	3	0.60
福井県	-	-	-	-	-	-	15	0.68	-	-	3	1.00	1	0.17	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	28	1.12	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50
長野県	-	-	-	-	-	-	253	4.60	1	0.09	16	1.45	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	5	0.09	1	0.02	41	0.77	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	2	0.02	1	0.01	117	1.36	-	-	7	0.35	-	-	-	-	5	0.50
愛知県	1	0.01	4	0.02	-	-	149	0.82	-	-	26	0.74	-	-	-	-	12	0.92
三重県	-	-	4	0.09	-	-	67	1.49	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.22
滋賀県	-	-	1	0.03	-	-	15	0.45	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.14
京都府	1	0.01	5	0.07	-	-	103	1.37	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	12	0.06	2	0.01	148	0.75	-	-	25	0.48	-	-	-	-	12	0.86
兵庫県	-	-	6	0.05	-	-	66	0.52	1	0.03	25	0.71	2	0.14	-	-	1	0.07
奈良県	2	0.06	-	-	-	-	41	1.21	-	-	4	0.44	-	-	-	-	2	0.33
和歌山県	1	0.03	1	0.03	-	-	86	2.77	-	-	1	0.25	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	-	-	97	5.11	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	1	0.04	-	-	32	1.39	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	-	-	-	-	-	-	40	0.74	-	-	4	0.33	-	-	-	-	11	2.20
広島県	-	-	-	-	-	-	218	2.91	1	0.05	16	0.80	-	-	2	0.11	8	0.42
山口県	-	-	9	0.18	-	-	89	1.82	1	0.11	8	0.89	-	-	-	-	4	0.44
徳島県	-	-	1	0.04	-	-	75	3.26	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.06	-	-	37	1.16	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	7	0.19	-	-	81	2.19	-	-	24	3.00	-	-	-	-	8	1.33
高知県	-	-	6	0.19	-	-	21	0.68	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	19	0.16	-	-	135	1.13	3	0.12	30	1.15	-	-	-	-	2	0.13
佐賀県	-	-	3	0.13	-	-	25	1.09	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.33
長崎県	-	-	-	-	-	-	83	1.89	-	-	7	0.88	-	-	-	-	5	0.42
熊本県	-	-	8	0.17	-	-	80	1.67	-	-	16	1.78	1	0.07	1	0.07	3	0.20
大分県	1	0.03	3	0.08	-	-	73	2.03	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	22	0.59	-	-	59	1.59	-	-	12	3.00	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	11	0.20	-	-	101	1.80	-	-	7	1.00	-	-	1	0.08	-	-
沖縄県	-	-	-	-	2	0.06	154	4.53	-	-	13	1.30	-	-	-	-	1	0.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年49週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	3	0.01	-	-	1804
北海道	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	17
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	38
秋田県	-	-	-	-	32
山形県	-	-	-	-	6
福島県	2	0.29	-	-	104
茨城県	-	-	-	-	8
栃木県	-	-	-	-	39
群馬県	-	-	-	-	15
埼玉県	-	-	-	-	55
千葉県	1	0.11	-	-	5
東京都	-	-	-	-	74
神奈川県	-	-	-	-	30
新潟県	-	-	-	-	29
富山県	-	-	-	-	6
石川県	-	-	-	-	7
福井県	-	-	-	-	30
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	21
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	143
三重県	-	-	-	-	98
滋賀県	-	-	-	-	6
京都府	-	-	-	-	52
大阪府	-	-	-	-	308
兵庫県	-	-	-	-	124
奈良県	-	-	-	-	23
和歌山県	-	-	-	-	85
鳥取県	-	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-	6
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	96
山口県	-	-	-	-	49
徳島県	-	-	-	-	19
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	10
高知県	-	-	-	-	13
福岡県	-	-	-	-	66
佐賀県	-	-	-	-	11
長崎県	-	-	-	-	29
熊本県	-	-	-	-	29
大分県	-	-	-	-	19
宮崎県	-	-	-	-	69
鹿児島県	-	-	-	-	15
沖縄県	-	-	-	-	...

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。  
\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年49週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	4	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第49号 平成17年12月26日発行  
発行：国立感染症研究所  
厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部  
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
T E L : 03-5285-1111  
F A X : 03-5285-1129  
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
< 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
< 旅行者のための海外感染症情報( 厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。